



**正面玄関は重要文化財、明治天皇記念館として建設された  
大阪を代表する歴史的洋風建築「旧桜宮公会堂」を再生  
結婚式場兼カフェ・レストランとして開業**

泉布観もある約 6000 m<sup>2</sup>の敷地全体を一般開放、市民憩いの場に

ウェディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金:6億円)は、正面玄関が国の重要文化財に指定されている、大阪を代表する歴史的洋風建築「旧桜宮公会堂」を、婚礼施設兼カフェ・レストランとして、2013年4月15日(月)に開業します。

「旧桜宮公会堂」内を披露宴会場や挙式スペースに改装し、敷地内の日本庭園を整備したほか、建物北側に待合室などを設けた2階建ての建物を新築しました。

同公会堂の向かいには国の重要文化財である洋館「泉布観」もあり、両施設を囲む桜など約400本(約120品種)の樹木や日本庭園とともに、敷地全体(泉布観地区一帯)を一般開放します。



左が泉布観、右が旧桜宮公会堂

当社が大阪市から同地区一帯を借り受け、土日祝日を昼夜各1組限定の婚礼施設として、平日は披露宴会場をカフェ・レストランとして運営します。

カフェ・レストランではサンドウィッチなどの軽食(カフェ料理)やスイーツ、さらに大阪野菜など地場食材を使用したフレンチのコース2種(¥3500、¥5000)を提供します。

当社は2012年10月から敷地内の工事を開始、建物の改装と周辺の整備などに約4億円を投じており、再生後は年間160組の披露宴を手掛け売上高約6億円を目指します。

**■ 外観を残し館内を披露宴会場や挙式スペースに改装**

旧桜宮公会堂は1935年に明治天皇記念館として建設され、現在は閉鎖中の、大阪を代表する洋風建築です。日本で最も早い時期の洋館の一つでもあり、建造物として重要な位置づけを担っています。

正面玄関は国の重要文化財で、1870年に建設された造幣寮(現造幣局)のものを移築しており、ローマ神殿風の重厚な石造りが特徴です。

当社は、こうした歴史的建築物の構造全体を残し、建物内を当時の様式美を活かしながらリノベーション(改装)しました。



一階に着席で 120 人を収容する披露宴会場(215 m<sup>2</sup>)、二階に着席 80 人のチャペル様式の挙式スペース(107 m<sup>2</sup>)と列席者の待合室(134 m<sup>2</sup>)、新郎新婦の控え室(46 m<sup>2</sup>)を設けています。

### ■ 泉布観地区一帯を解放、散策など市民憩いの場に

旧桜宮公会堂が建つ約 6000 平米の広大な敷地内には、国の重要文化財で大阪最古の洋風建築の一つである旧大阪造幣寮「泉布観」\*も現存します。かつ、日本庭園や敷地の東側には、桜など約 400 本(約 120 品種)の樹木が残り、緑に囲まれた空間です。

日中は敷地全体を一般開放し、散策などをお楽しみいただけるようにします。

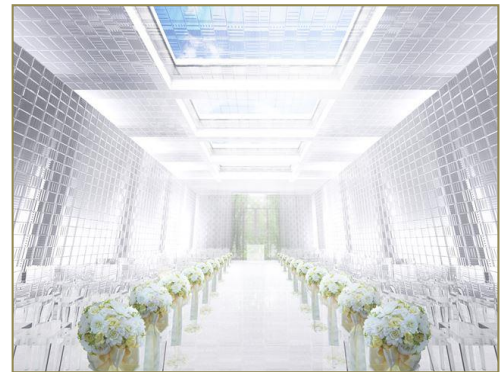


※泉布観は大阪造幣寮(現在の大阪造幣局)の応接所として 1871 年に完成。泉布は貨幣、観は館を意味し、明治天皇が命名。旧桜宮公会堂の開業後は、この泉布観(運営:大阪市)の外観もご覧いただけます。

### ■ 挙式スペースは自然光が煌めく幻想的な空間

2 階に設ける挙式スペースは、天窓やバルコニーから太陽光の注ぐ、元々の建物の特徴を活かした、採光性の高い空間です。

壁面と床の全面には 9000 個のガラスのブロックを敷き詰めており、自然光がガラスブロックに反射し、チャペル内はキラキラと幻想的に輝きます。



また祭壇は自然光の入るバルコニー側に設置し、新郎新婦の背後に柔らかい光がゆらぎ、自然の中で挙式しているかのような雰囲気演出します。

### ■ 装飾天井を復活、品格のある内装

披露宴会場は、過去の改修工事で覆い隠されていた、美しい古典様式の装飾天井を復活させ、建築当時の荘厳な空間が蘇ります。

格調高い当時の建築ディテールを活かしながら、床はロイヤルブルー(青紫)のカーペットでまとめ、天井にはゴールドやクリスタル素材を使った直径 2.4m の大型のシャンデリアを 4 灯吊り下げ、品格と贅を兼ね備えた空間に仕上げています。



現代のデザイン感覚を取り入れ、新旧が融合した華やかな雰囲気の中、披露宴や食事をお楽しみいただけます。

また、企業や町内会、各種団体がイベントやギャラリーなど幅広い用途で披露宴会場のスペー



スをご利用いただけるよう、柱等を排した整形の使い勝手のよい広い空間にしています。

## ■ 公会堂の北側に待合室など別棟を新築

「旧桜宮公会堂」の北側の場所に、既存棟と廊下でつないだ 2 階建ての建物を新築しました。1 階は厨房や着替え室、2 階は列席者の待合室となるラウンジなどで構成しています。新築は延床面積 267.69 m<sup>2</sup>の鉄骨造で、既存棟の品格を損なわない落ち着いたデザインです。

## ■ レストラン営業はカフェ料理からフレンチのコースまで、“大阪野菜”など地産地消の料理を

カフェ・レストランの営業は平日(11:00～17:00)に行い、旧桜宮公会堂内の披露宴会場を使います。

サンドウィッチなどの軽食(カフェ料理)、スイーツ、ドリンク、さらにフレンチのコース 2 種(¥3500、¥5000)を提供します。

フレンチでは、無農薬や減農薬栽培、有機農法で育てた、農家こだわりの大阪産の野菜(昨今注目を集める「なにわの伝統野菜」と「なにわの特産品」も含む)や大阪湾から直送する鮮魚などを使い、地産地消型の料理をカジュアルに提供します。

開業月の 4 月は施設近隣の造幣局が「桜の通り抜け」で賑わうことから、「桜フェア」と題し、桜の花と葉の香りを移したプリンや、桜のチップやウッドで香りをつけじっくりとスモークローストした特選牛フィレ肉を提供する料理フェアを実施します。

### 主なメニュー

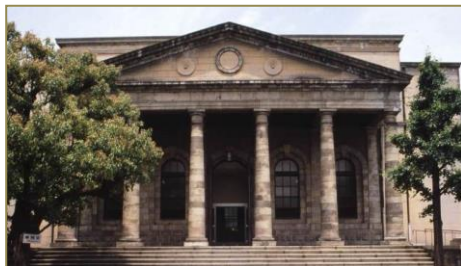
カテゴリ	料理名	税込料金
フレンチ	大阪ものの地産地消コース(前菜 2 品、魚・肉料理、デザート 計 5 品)	¥3500
	シェフスペシャルコース(フォワグラ、オマール海老、特選牛フィレ肉の桜スモークロースト、デザート 2 品を含む計 8 品)	¥5000
カフェ料理	ローストビーフ&オニオン・トマト・バジルサンド 自家製ホースラディッシュソース	¥1,000
	フィッシュフライ&大阪もんピクルスサンド 自家製タルタルソース	¥780
	スモークサーモン&アボガドクリームサンド	¥980
	クロックムッシュ(ローストハム&チーズ&ホワイトソース)	¥880
	クロックマダム(ローストハム&チーズ&ホワイトソース&フライドエッグ)	¥980
	オニオングラタンスープ	¥780
スイーツ	1 日限定 10 個 幸せの桜プリン	¥550
	季節果実のタルト 桜アイス添え	¥650
	焼き菓子の盛り合わせ	¥500
	濃厚なチーズケーキ フレッシュ苺のソース	¥750
ドリンク	コーヒー、カフェラテ、桜ラテ、紅茶など	¥420～



## 旧桜宮公会堂の歴史とデザインの特徴

### — 歴史 —

旧桜宮公会堂は1935年に明治天皇記念館として建設された、鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て、延べ床面積約1000㎡の建築物です。造幣局の北側、桜之宮公園の泉布観地区にあり、正面玄関部分は泉布観と並ぶ大阪府で最も古い洋風建築の一つです。



国の重要文化財(1956年指定)である正面玄関は、1870年に建設された造幣寮(現造幣局)の金銀貨幣製造所のものを移築しています。造幣局の工場建築で最も美しいと評されたこの正面玄関は、老朽化による昭和初期の製造所の取り壊しの際に保存され、明治天皇記念館の建設時に正面玄関に取り付けられました。

その後、明治天皇記念館から聖徳館への改称を経て、戦後1948年に桜宮公会堂となりました。1950年には2階部分に大阪市立図書館(桜宮図書館)が移転しましたが1980年に図書館は閉館となり、かわりに1985年から学校教育の振興施設ユースアートギャラリーとして主に児童・生徒の絵画展が行われていました。

このように大阪市民に広く愛されてきましたが、2007年3月をもって閉鎖されました。

### — デザインの特徴 —

正面玄関部分の設計は明治政府初期の外国人技師、トーマス・ウォートルスによるものです。

青竜山石を使った玄関ポーチの6本の列柱(桁行約2.85m、梁間約15m)が美しく、その建築様式はローマ時代のトスカナ式です。屋根は銅板で葺いた三角形の切妻造(きりづまづくり)で、屋根と柱を支える軒蛇腹(のきじゃばら)も特徴的です。また、玄関戸の両脇には、円形状(アーチ型)の窓が配されており、石造りの柱とともに、優美で力強い建築美をつくりあげています。

### 施設概要

店名	旧桜宮公会堂		
開業日	2013年4月15日(月) ※初婚礼は4月6日(土)		
営業形態	土日祝日/婚礼施設 平日/カフェ・レストラン		
営業時間	レストラン/11:00~17:00 ※ラストオーダー/食事:16:00、ドリンク:16:30 第二水曜日定休		
収容人数	披露宴会場(レストラン)/着席120人、挙式スペース/着席80人(100人収容)		
住所/電話	〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1-1-1 / 06-6881-3330		
交通	JR東西線 大阪天満宮駅1番出口 徒歩9分、JR大阪環状線 桜ノ宮駅西口徒歩9分 地下鉄堺筋線・谷町線 南森町駅3番出口 徒歩10分		
駐車場	なし(周辺駐車場を利用)		
投資額	約4億円	年間売上目標	約6億円
婚礼見込数	年間約160組	組単価想定	300万~350万円
披露宴平均人数	約70人	披露宴平均人数	約70人
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て		
面積	[既存棟]敷地:6215㎡、延床:927㎡ [新築]敷地:145.35㎡、延床:267.69㎡		
設計・施工	榊竹中工務店	ホームページ	<a href="http://www.novarese.co.jp/smk">http://www.novarese.co.jp/smk</a>



## ノバレーゼの歴史的建築物の婚礼施設再生事例について

ノバレーゼは、既存建物のリノベーションを 7 件手掛けており、中でも歴史的建築物を婚礼施設へ再生する案件が 6 件(今後の開業案件含む)と多く、婚礼再生のリーディングカンパニーです。

### **[1] ザ ロイヤル ダイナスティ(埼玉県/2004 年)**

創業 38 年の老舗式場「出雲会館」を、神殿や風格のある建築を残しゲストハウスにリノベーション。

### **[2] 芦屋モリス(兵庫県/2005 年)**

1929 年に電報電話局として建築された洋館「旧通信省芦屋別館」を再生。当時の趣ある外観をそのまま残し、設備を一新。新たに水に浮かぶように造られたチャペルを新設。

### **[3] 三瀧荘(広島県/2009 年)**

各国要人の宿泊先としてや、将棋の棋王戦や囲碁の碁聖戦の舞台として、国内外の方々に愛された木造建築である、1946 年開業の料亭旅館「三瀧荘」を再生。現存する建物や庭を活かしながら宴会座敷をチャペルにするなど“ジャパニーズ・モダン”をテーマに改装。

### **[4] 姫路モリス(兵庫県/2009 年)**

1930 年に建設の昭和初期の歴史的建造物「旧通信省姫路電信局」を再生。ジョージアンスタイル建築のように縦線を強調したクラシカルな雰囲気をもつ景観重要建築物本体を美しく魅せるため、新築のチャペルやインテリアに、伝統的な折り紙をコンセプトとした斜めのラインを主張したモチーフを取り入れ改装。



### **[5] 旧ジェームス邸(兵庫県/2012 年 12 月 8 日)**

1934 年建設の神戸を代表する歴史的洋館で、英国人貿易商の自邸であった「旧ジェームス邸」を再生。歴史的建築美を生かしながら、地上階はレストランや婚礼の待合室として利用し、地下のレンガ積みのバーもそのまま活用、建物を邪魔しない控えめな披露宴会場とチャペルを敷地内に新設。



### **[6] 旧桜宮公会堂(大阪府/2013 年 4 月 15 日)**

1935 年に明治天皇記念館として建設された国の重要文化財「旧桜宮公会堂」を大阪市から借り受け婚礼施設兼カフェ・レストランとして再生。日本で最も早い時期の洋館の一つで、ローマ神殿風の重厚な石造りが特徴の建物外観をそのまま残し、建物内を当時の様式美を活かしながら改装。



### **[7] 辻家庭園(石川県/2013 年秋予定)**

大正初期作庭で、金沢市指定文化財の県屈指の近代庭園「辻家庭園」を婚礼施設兼カフェとして再生。近代日本庭園の先駆者、七代目小川治兵衛(植治)設計の庭と国登録有形文化財の母屋などの外観を残し内装を改装。チャペルと披露宴会場は庭園内に新設。



NOVARESE

### 会社概要

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)
- 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目 8 番 14 号 銀座 YOMIKO ビル 4F
- 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日
- 【資本金】608,825千円(2012年12月末現在) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
- 【従業員数】1,038人(パート・アルバイト含む)(2012年6月末日)
- 【売上高】2012年12月期 117億5,349万円(連結)
- 【事業内容】ブライダル事業(婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、レストラン部門)、レストラン特化型事業

### 事業内容

#### ■ 婚礼衣裳事業

NOVARESE	取扱うドレスをイタリアブランドに特化し、洗練されたデザインの高品質なドレスを多様な品揃えで展開
ecruspose	シンプルで洗練されたデザインを打ち出す「NOVARESE」とは異なり、華やかでキュートなデザインのドレスを展開

#### ■ 婚礼プロデュース事業

モノスタイル	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダンタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
フルージュタイプ	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた新ブランド。2011年3月に青森県に1号店を開業。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化した施設
業務提携	レストランや料亭との提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

#### ■ レストラン事業

レストラン事業	挙式・披露宴施設において、披露宴の婚礼飲食や宴会飲食ならびに通常の一般飲食(ランチ・ディナー)を行うレストラン事業を運営(下記【R】)
---------	---

【R】：通常のレストラン営業  
【R夏季】：夏季限定営業  
【R宴】：各種宴会時のみ営業

ゲストハウス	モノリス	12	23 [25]
	アマンダン	6	
	その他 ゲストハウス	3 (2)	
	式場	3	
婚礼提携		2	
ドレスショップ	NOVARESE	9	15
	ecruspose	6	
レストラン		2	
海外(レストラン)		1	

( )は今後の開業件数  
□は新規を含む合計

**本件に関するお問い合わせ先**

(株)ノバレーゼ 広報担当：野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133

E-mail: nohara@novarese.co.jp